

12 図書館・リベラルアーツセンター

図書館・リベラルアーツセンターは学生の自主的な学習活動の場を提供しています。館内に入っすぐの交流プラザと、ガラス扉で仕切られた奥の閲覧室は異なる目的で活用されます。閲覧室は静かな環境の中で図書に囲まれ、集中して学習活動に取り組むための空間です。

交流プラザは新聞・雑誌や推薦図書を通した手軽な学び、グループ活動や議論など自由に活気のある学びを促す空間になっています。外光を多く採り入れた明るくかつ落ち着いた雰囲気の館内には至るところに地域の自然を描いた絵画が掛けられ、授業の合間や放課後に訪れる学生の休息と思索の場になっています。



閲覧室

2025年4月1日現在

		総記	哲学	歴史	社会科学	自然科学	技術	産業	芸術	言語	文学	計
図書(冊数)	和書	4,080	4,358	8,105	8,245	10,340	17,577	1,004	3,045	3,773	14,144	74,671
	洋書	187	543	218	184	317	472	12	100	807	3,436	6,276
	計	4,267	4,901	8,323	8,429	10,657	18,049	1,016	3,145	4,580	17,580	80,947
雑誌の種類数(種類)	和書	160										160
	洋書	46										46
	計	206										206

視聴覚資料	CD	英語:15					15
	DVD	建築: 2	電子: 15	自然: 15	化学: 6	インフォクジョン: 87	125
	計						140

13 技術教育支援センター

日本の産業を支える技術者を養成する本校では、実験・実習を通じた技術指導が重要であることは言うまでもありません。技術教育支援センターは、ますます複雑化・高度化する技術にも対応し得るよう、技術職員の能力、資質の向上を図り、さらには技術の保存・伝承が行える環境を整備することを目的として設置されました。日進月歩する技術に対応し、学生に対するこれまで以上に高度な技術教育支援を行うと同時に、地域との連携にもあたりたいと考えています。

主な業務

支援

教育支援
技術支援

連携

共同研究・受託研究
技術相談・その他(産学官事業参加)

FD

研究活動
研修参加

発信

研修、セミナーの開催
情報提供



地域創生
テクノセンター



教育支援(工作実習)



技術支援(ソルダリング講座)

14 ものづくりセンター

ものづくりセンターは、各種工作機械を備えた実習棟であり、実験・実習授業の他、実験装置の加工製作や課外活動において多様なものづくりが出来る環境が整った場所です。特に実験・実習授業では、実践的技術者に必要な「安全意識」「実行力」「チーム力」「考察力」「問題解決力」などの育成を目指した学習プログラムを実施しています。

主な学生の技術教育支援は

- 実験実習（機械工作実習授業） ● 卒業研究支援（技術相談・実験装置加工依頼）
- 課外活動支援（高専ロボコン・デザコン等製作） ● 工作機械の自動運転プログラミング
- PBL活動（機械加工講習会） ● 機械加工、金属材料、JIS規格等に纏わる技術相談
- 公開講座実施

主な設備機械

- ◎汎用フライス盤 ◎NCフライス盤 ◎汎用旋盤 ◎CNC普通旋盤 ◎各種ボール盤
- ◎ホブ盤 ◎立削盤 ◎平面研削盤 ◎各種溶接機 ◎鋳造・鍛造設備 ◎電気炉
- ◎テクニカルサポートルーム（多目的実習室）



機械加工エリア



実習風景

15 国際交流支援室

本校では、国際社会で活躍できるグローバルエンジニアの育成を目的とした各種国際交流プログラムを積極的に実施しています。派遣研修等への参加を通じて異文化を理解し、国際感覚を養うことができます。また、中国地区8高専合同開催の幅広い研修に参加することができます。本校には、タイやモンゴル、インドネシアなど東南アジア諸国からの留学生が在籍しており、これまで14カ国100名以上の留学生を受け入れています。コロナ禍によって海外に行くことすら困難な状況にありましたが、ポストコロナ禍において活発になりつつある学生の研修意欲を後押しすべく、海外協定校への学生派遣による交流も再開しています。また、学内においても国際的活動を支援するため放課後英会話教室やTOEIC受検サポートを実施しています。



マレーシア研修旅行

【海外研修プログラム派遣実績】

派遣先	国	プログラム名	2019	2023	2024
韓 国		(本校主催) 研修旅行ほか	21		
台 湾		(本校主催) 中興大学インターンシップほか	3	1	3
マレーシア		(本校主催) ババン大学における文化体験研修	10	6	11
インド		(本校主催) 企業見学・研修			6
マレーシア		日系企業インターンシップ(本校主催) 業科合成コム製品製造研修	3		
フィリピン		語学研修ほか	4	2	1
オーストラリア		語学研修	5	6	12
アメリカ		鳥取県・バーモント州青少年交流事業	1		1
シンガポール		科学技術研修			2
カナダ		語学研修			3
マレーシア		語学研修			2
アメリカ		ホームステイ		1	
カナダ		語学研修		1	
台 湾		大会参加		1	
タイ		ISTS	1		
ドバイ		COP28派遣		1	
トルコ		学会発表			3
アメリカ		企業カンファレンス・大学視察			1
アメリカ		ISEF参加			3
オーストラリア		トビタテ!留学JAPAN			1
イギリス		トビタテ!留学JAPAN	1		1
アメリカ		トビタテ!留学JAPAN	1	1	1
香 港		トビタテ!留学JAPAN	1		
アイルランド		トビタテ!留学JAPAN	1		
ドイツ		トビタテ!留学JAPAN	1		
ポルトガル		トビタテ!留学JAPAN	1		
フランス		トビタテ!留学JAPAN		1	
オーストラリア		米子瓦斯補助金研修		1	
合 計			54	22	51

※2020～2022年度は新型コロナウイルス感染症の影響により中止または縮小



中興大学インターンシップ（台湾）



海外協定校教員による英語使用授業



放課後英会話教室



インド企業見学研修

16 キャリア支援室

キャリア支援室は、職業・就業知識を身に付け、実地経験を積み重ねる機会を提供することで学生一人ひとりの人生設計をサポートします。女子学生が多い米子高専では、女性のための身だしなみ講座を実施するなど、女子学生のための支援も積極的に行っています。本校のキャリア支援は、地元企業（米子高専振興協力会）などと協力して行う授業の地域学（企業見学）のように、地域とともに取り組む活動を行っている点に特徴があります。

米子高専ならではの一貫性のあるキャリア支援

本校のキャリア支援は、1年生のキャリア講演会、2年生の地域学による地元企業見学、3年生での工場見学旅行による県外企業見学、4年生以上でのインターンシップや進路研究セミナーの開催など、学年進行に応じて自分の生き方を設計する力を身に付けるための体制がとられています。

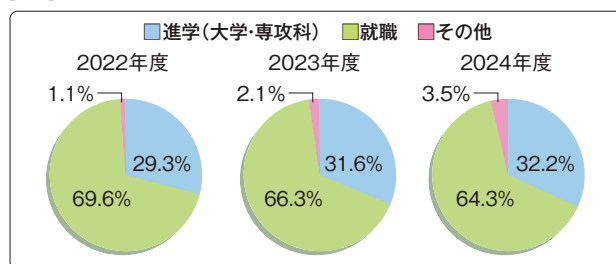
専攻科2年	進路指導	資格取得支援
専攻科1年	インターンシップ(10日間)米子高専生のための進路研究セミナー 共同研究等(特別研究指導)	
本科5年	進路指導、共同研究等(卒研)、キャリア講演会など	
本科4年	校外実習(インターンシップ5日間)	
本科3年	米子高専生のための進路研究セミナーなど	
本科2年	工場見学旅行(県外)	
本科1年	校外研修旅行(地域学・山陰の企業見学) 地元企業見学など	

国立大学などへの多くの選択肢とずば抜けて高い求人倍率

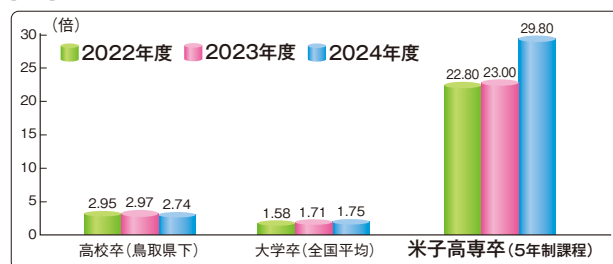
卒業生の3～4割が、国公立大学や米子高専専攻科へ進学しています。各国公立大学には高専生入学枠が設けられているため、編入学試験日程が重複しなければ複数の大学を受験することができます。また、米子高専専攻科に進学し、2年間の課程を修了しても大学と同じ学士（工学）の学位が得られ、国公立大学の大学院へ進学することができます。

高専卒業生は、産業界からの評価が高く、景気動向にかかわらず企業から非常に多くの求人があります。

【図1】進学者・就職者の割合（5年制終了時）



【図2】求人倍率比較

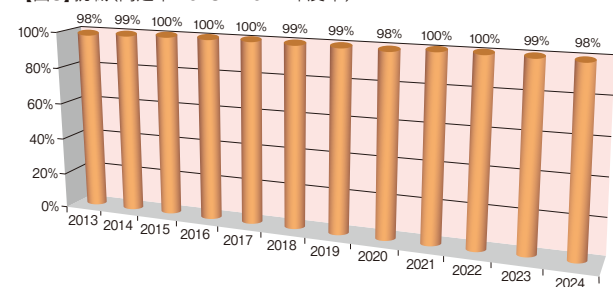


ほぼ100%の進路決定率

景気動向などによらず、就職と進学ともに、ほぼ100%の進路決定率を維持しています。これまでの先輩方実績により、多くの企業に『学校推薦制度』での採用試験に臨むことができ、就職活動に多くの時間を費やすことなく学業に専念できます。

米子高専のキャリア支援は、自分が進むべき適性を判断するキャリア（職業・就業知識、実地経験）を身に付け、社会で活躍するための人生設計を支援しています。

【図3】就職(内定率2013～2024年度卒)



2年生「地域学」での企業見学



「進路研究セミナー」の様子

17 情報センター

情報センターでは、校内の情報セキュリティを確保し、年々高度化していく情報教育に対応すべく、校内基幹ネットワークの維持管理・運用を行っています。情報教育のための共有施設として、メディアラボと称する3つの講義室を設置し、このうち、メディアラボ1・2では主にBYODのノートPCやタブレットを使用する情報リテラシーやプログラミングなどの授業で利用されています。メディアラボ3では、機械系、建築系CADを利用できる端末44台を設置し、CADを用いた授業に利用されています。



メディアラボ

18 男女共同参画推進室

本校は、人権を尊重し、性別にかかわらず、個人の能力を十分に発揮して活躍できる社会の実現を目指して、男女共同参画推進室を設置（平成29年11月）し、創造性に富む実践的技術者を育成することを通して、技術科学分野への男女共同参画を推進しています。教育活動全般を通じた男女共同参画の推進として、女子学生が技術者としてのキャリア形成ができるよう支援するとともに、性別にかかわらず快適に学べる修学環境（女子寮・更衣室・トイレ等の施設、安全・安心対策・学生相談等）の整備を図っています。

19 地域創生テクノセンター

地域創生テクノセンターは、医・産・学・官連携による活力ある地域社会への貢献をするための本校の窓口となる部門です。

地域社会の発展と活性化に貢献するとともに、本校の教育研究活動に活力を与え、地域とともに躍進するため産学官連携を積極的に推進しています。工学分野に留まらず、医療・福祉・介護の分野を対象とし、民間企業等との共同研究、技術相談、技術交流、高度人材育成、生涯教育などの実践をととして地域との連携を深めるための諸活動を行っています。

企業・団体等のメリット

- 外部資源を活用した**効率的な開発**
- 新しい発想を取り入れた**技術革新**
- 米子高専との連携で**学生の採用**へつなげる可能性



技術相談



技術相談の結果、共同研究や委託研究等へ進展し、さらなる成果を目指すこともできます。

地域の民間企業等が抱える技術的な課題に対し、本校教員がアドバイスや情報提供を行います。

現場の疑問に技術・知識を提供します。

受託研究

- 民間企業等から委託され研究を行い、その成果を委託者に報告します。
- 研究に要する経費は委託者に負担していただきます。



共同研究

- 民間企業等から研究経費や研究者を受け入れ、本校教員と共同で研究を行います。



20 学生相談室

本校には、学生一人ひとりがよりよい高専生活を送れるようにサポートする学生相談室があります。学校生活や友人関係、勉強や進級の問題、就職・進学など将来について、また、ストレスからくる不眠・体調不良の悩みなど、各種の相談に応じています。インターカーが窓口となり、勉強関係・進路など学修面は教員の相談員、からだの健康面は看護師、不安や悩みなどこころの健康面は専門のカウンセラー・スクールソーシャルワーカー等へつないでいます。



学生相談室